

平成20年6月14日発生 岩手・宮城内陸地震
河道閉塞（天然ダム）のヘリコプター監視の
結果について

国土交通省東北地方整備局では、岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞（天然ダム）の監視・観測を実施しております。

8月9日から13日にかけての降雨の状況等を踏まえ、ヘリコプター監視を17日に実施しましたが（前回は7月20日実施）、監視範囲において土砂崩落等の大きな変状は確認されませんでした。

なお、今後も震度4以上の地震発生時や異常出水、降雨の状況等により、適宜監視を実施し、その結果についてはその都度お知らせします。

- 別紙1：ヘリコプター監視箇所及び基本的なルート図
- 別紙2：平成21年8月17日現地状況写真

（発表記者会）

岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、古川記者クラブ

（問い合わせ先）

東北地方整備局 河川部河川計画課 河川計画課長 若公崇敏（内3611）
建設専門官 小竹利明（内3616）

住所 仙台市青葉区二日町9-15

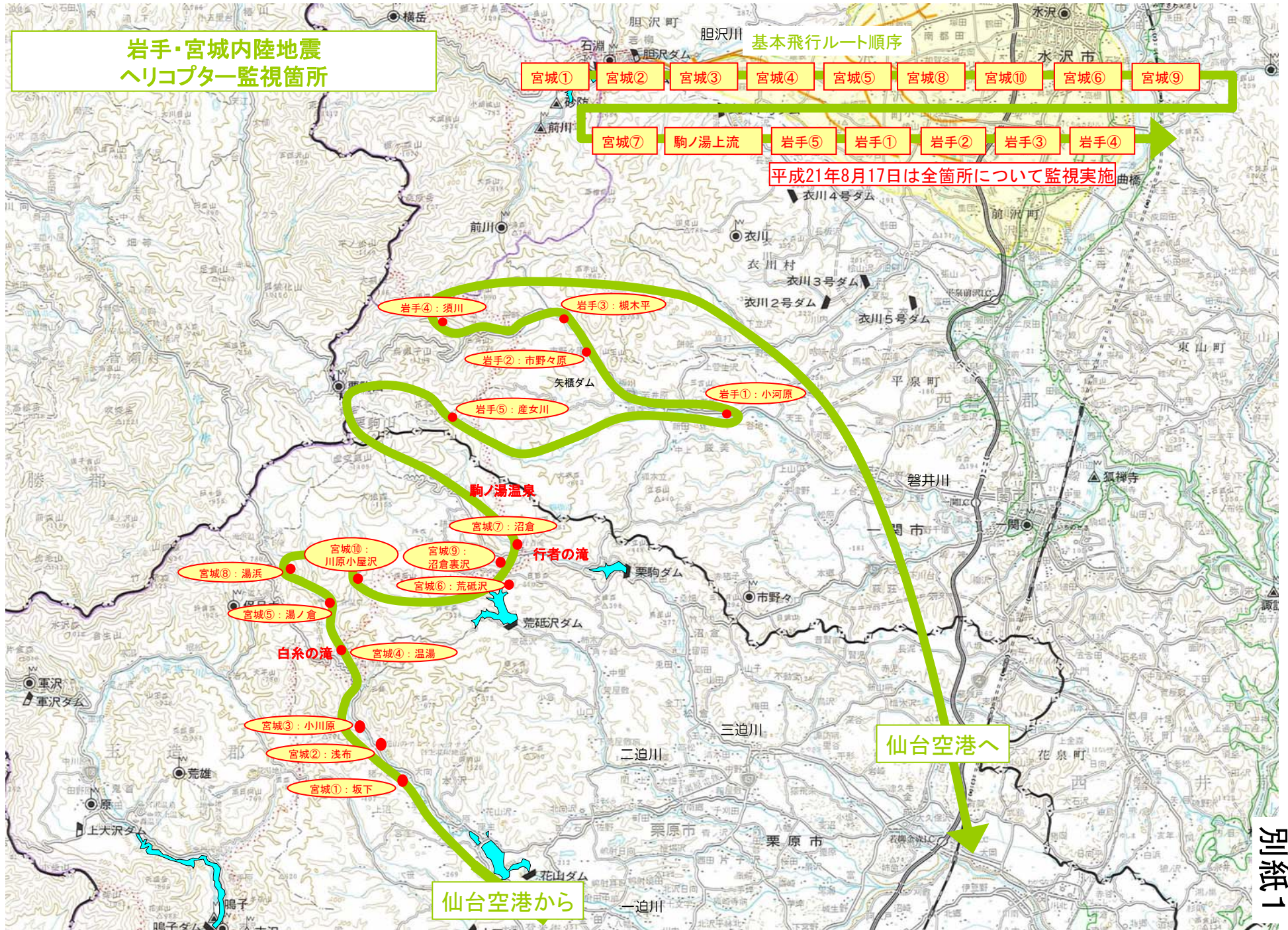
電話 022-225-2171（昼間）

岩手・宮城内陸地震 ヘリコプター監視箇所

基本飛行ルート順序

- 宮城①
- 宮城②
- 宮城③
- 宮城④
- 宮城⑤
- 宮城⑧
- 宮城⑩
- 宮城⑥
- 宮城⑨
- 宮城⑦
- 駒ノ湯上流
- 岩手⑤
- 岩手①
- 岩手②
- 岩手③
- 岩手④

平成21年8月17日は全箇所について監視実施



市野々原地区 (岩手②)



槻木平地区 (岩手③)



産女川地区 (岩手⑤)



小川原地区 (宮城③)



湯ノ倉温泉地区 (宮城⑤)



湯浜地区 (宮城⑧)

